

令和4年度

# 「みんなの井戸端会議」

## 意見・提言集

(令和5年3月:全地区開催分)

遠野市総務企画部

## 令和4年度「みんなの井戸端会議」意見・提言取りまとめ結果

◆対応区分 A…趣旨に沿って措置したもの B…実現に向け努力しているもの C…当面は実現できないもの D…実現が極めて困難なもの

◆地区別

町名 (参加者数)	意見・提言数	対応区分			
		A	B	C	D
<b>遠野町</b> (参加者数 31人)	<b>23件</b>	4件	13件	1件	5件
<b>綾織町</b> (参加者数 27人)	<b>17件</b>	6件	9件	2件	0件
<b>小友町</b> (参加者数 22人)	<b>17件</b>	4件	12件	1件	0件
<b>附馬牛町</b> (参加者数 20人)	<b>16件</b>	2件	11件	2件	1件
<b>松崎町</b> (参加者数 19人)	<b>17件</b>	6件	8件	2件	1件
<b>土淵町</b> (参加者数 36人)	<b>20件</b>	3件	11件	3件	3件
<b>青笹町</b> (参加者数 19人)	<b>15件</b>	2件	10件	1件	2件
<b>上郷町</b> (参加者数 21人)	<b>19件</b>	0件	9件	6件	4件
<b>宮守町宮守</b> (参加者数 23人)	<b>19件</b>	0件	15件	2件	2件
<b>宮守町達曽部</b> (参加者数 17人)	<b>18件</b>	5件	7件	5件	1件
<b>宮守町鱒沢</b> (参加者数 23人)	<b>15件</b>	4件	8件	3件	0件
<b>合計 (258人)</b>	<b>196件</b>	36件 18.4%	113件 57.7%	28件 14.3%	19件 9.7%

# 令和4年度「みんなの井戸端会議」意見・提言集

【対応区分】 A・・・趣旨に沿って措置したもの B・・・実現に向け努力しているもの C・・・当面は実現できないもの

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
1	土淵	カッパロードの隣にある似田貝バス停沿いの道路が細くて危ない。通学路となっているが、雪が積もると子どもが歩くスペースもない。どのようにお願いすれば補修や改良をしてもらえるのか。	建設課	当該路線は、冬場に限らず車両の行き違いに注意を要する狭い道路であり、歩道を設置するには、拡幅用地の提供以外にも、家屋や庭木の移転補償なども必要となり、維持補修では対応できません。 路線沿いの全地権者の同意が不可欠であり、地元の協力が得られるのであれば、将来的に年次計画路線として検討が可能です。	C
2	土淵	道路の要望(常堅寺付近)をすると生活に身近な道路づくり計画に載っていないからできないといわれる。令和4年度からの5カ年計画なのでその期間はできないといわれるので次の計画を決める時期を明確に教えてほしい。地域で優先順位をつけることもできる。	建設課	現在、進めている「生活に身近な道づくり事業(第6期)」は、令和4年度から令和8年度までの5カ年計画です。 次期計画の検討は令和7年度から始め、令和8年度末に第7期を決定する流れとなります。	C
3	土淵	旧土淵中学校の利活用についての提案であるが、加工施設と中長期的な宿泊施設にできないか。加工所は、産直に出すための施設としてはどうか。土淵町民みんなで利用できるようにし、高齢者の技術を生かしてほしい。宿泊施設は、遊休農地を使って季節労働できる宿泊施設にしてはどうか。 旧土中の中を見たことがない。見学会の開催も含めてみんなで検討していく必要があると考える。	生涯学習スポーツ課	旧土淵中学校を宿泊施設として利活用するためには、建築基準法等に適合させるために多額の改修費用が必要となり、実現は難しいものと思われます。 加工所としての利活用についても、各種法令に適合させるための改修が必要となることなどから、具体的な利活用の検討と併せて財源確保についても検討が必要です。	D
4	土淵	陸上競技場の改修は億単位の費用がかかると思うが、どのように進めようとしているのか。	市民協働課	全天候型への改修を想定すると、5億円以上の財源が必要となります。 また、整備後の維持費もかかってくることから、まずは、そのような財政負担に関する課題を整理してから、具体的な整備案を検討していきたいと考えています。	C

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
5	土淵	<p>ジョイントスクールとコミュニティスクールとの違いは何か。</p> <p>みんなで築くふるさと推進事業で、仲良し勉強ルームを行っているが、今後は、このような事業を地域主体でなくてもよいということの</p> <p>か。</p>	未来づくりサポート室	<p>ジョイントスクールは、不登校状態にある児童生徒に対して、学校生活への適応等に向けた相談や支援を行います。コミュニティスクールは、学校の運営に地域の皆さんの参画を得て、子どもたちの「生きる力」を地域のみんで育むことを目的に昨年度から導入したものです。</p> <p>今年度から、仲良し勉強ルームのような形で全小学校で放課後学習支援に取り組みますので、開催要綱等が整いしだい移行することが可能です。</p>	B
6	土淵	<p>子どもたちが遊ぶ場所がない。農村公園にコンビネーション遊具を設置するなど遊ぶ場所を設置してほしい。運動公園などは行きづらかったりする。</p>	子育て支援課	<p>とぴあの遊休スペースに、地域産材を使った大型木製遊具の整備を計画しており、令和6年4月1日の共用開始を目指し、今後、整備の詳細を詰めていきます。</p> <p>また、屋外施設においては、3歳以下の幼児を対象とした遊具を今年度整備し、親子が共に安心して遊ぶことができる環境の充実を図っていきます。</p>	B
7	土淵	<p>子どもたちが読書に触れる機会を創出してほしい。やまどり号をもう少し活用できないか。学校の昼休みの時間にも来てもらえればよい。</p>	文化課	<p>現在、学校の昼休み時間が短いことから、下校時間に合わせ、月1回、地区センターへのやまどり号の巡回を行っています。併せて、児童館・児童クラブへの施設貸出を実施し、子ども達が本に触れる機会を創出しています。</p> <p>また、土淵地区センターへの施設貸出は、改修工事により休止していますが、再開に向けて関係機関と協議しています。</p>	B
8	土淵	<p>職業訓練校では、DX関係(情報関係)の科目は多くあるが、遠野でその技術を生かせる職場があまりない。そのような職種も増えれば、遠野に残って就業できるような環境ができていくと思う。情報関係の業種を地元の人たちがやっているイメージがない。</p>	商工労働課	<p>市内事業所のDX関連職種の求人を促す施策や、DX関連技術を生かせる業種の企業誘致を検討していきます。</p>	B
9	土淵	<p>東工業団地の進捗状況はどうか。</p>	商工労働課	<p>遠野東工業団地を取得したSMC(株)では、令和5年に遠野第二工場の整備が完了しました。</p> <p>また、令和5年春から、SMC(株)の取引先企業6社が遠野東工業団地へ入り、操業を開始します。</p> <p>SMC(株)では、サプライヤーパーク構想を掲げ、遠野東工業団地にサプライヤー企業20社が入り、サプライチェーンの強靱化を図る予定であり、令和7年度の本稼働が予定されています。</p>	A

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
10	土淵	働く場所の確保、若い人が地元に残るための対策はどういうものを考えているのか。	商工労働課	令和4年度から企業人材確保推進事業として、若者や市外からの新規就業を促すため、オープンファクトリーなど地元企業の紹介に取り組んでいます。 また、若者の地元就業の対策として、若者しごとサポート事業を立ち上げ、40歳までの奨学金返還支援、市外からの転入者に対する3年間の家賃補助、新卒就業から3年間継続勤務した方への商品券交付を行っています。	A
11	土淵	遠野のふるさと納税の仕組みは評価が高いと思う。納税してくれた人たちを繋ぐ方法として、準市民制度のようにして、来た時にイニシアティブがあるようにしてみれば良いのでは。	観光交流課 産業企画課	観光DMOを立ち上げ、観光推進基本計画に基づき、遠野ファンとの関係構築を図る仕組みづくりを検討します。  ※DMO (Destination Management Organization) :地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人。	B
12	土淵	地区センターで住民情報の提供を求めることができなくなった。敬老会などの基本データがなくなり困ると思われる。	総務課 市民協働課	個人情報の保護に関する法律の改正により、住民情報を提供できなくなりました。 このため、自治会活動などを目的とする個人情報については、本人の同意に基づき本人から取得し利用することとなり、市民協働課においては、自治会用に個人情報の取扱いに関する手引きを作成し、4月5日、6日に各町自治会長会議で説明した上で配布していますので、参考してください。 なお、令和5年度からは、自治会が市の広報等の配布を目的として、本人が同意した場合には、世帯主の氏名及び住所を記載した同意書を自治会長に送付して異動情報を提供します。	D
13	土淵	住基情報をもらえなくなるとの話に毎回なる。民生委員は、国から委嘱されており、住基情報をもらってもよいのではと思う。	総務課 福祉課	避難行動要支援者名簿等、法令(条例)に基づき民生委員に提供することができる個人情報などについては、今までと同様に提供していきます。	D
14	土淵	シカは年間4,000頭駆除し、多くは地中に埋めて処理しているが、埋めるところがなくなっていく。市で処理場を作るとい話を聞くが、どうなっているか。 また、処理の一つとして、食肉としての利用はどうか。	農林課	シカの個体処理が狩猟者の負担となっていることは認識しています。 遠野市に適した持続的な処理方法を、関係機関と連携しながら検討するとともに、食肉としての利活用については、民間事業者による事業展開を支援し、解決策を生み出していきます。	B

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
15	土淵	ジビエのレシピを募集してみてもどうか。	農林課	現在、県内の鳥獣の肉は、放射線の影響による出荷制限を受けている状況です。 令和5年度は、ジビエ利用に向け、本市における規制解除に向けた検討を進めています。 ジビエ利用にあたっては、いただいたご意見も参考にしながら、消費者へのPRに繋がる支援を検討していきます。	B
16	土淵	自治会組織の高齢化が著しい。力はどんどん弱まっている。公助も必要となってくる。市役所の皆さんはまだまだ伸びしろがある。やる気を出してもらえれば、成長することができると思う。	総務課	職員に対しては、地域住民の一人として、地域活動に積極的に参加協力するよう日頃から取組を進めていますので、地域からも地域の職員に対する呼びかけをお願いします。	B
17	土淵	川の補修を要望した際に、いつ頃やるなどの回答がなかったが、この間、現場を見たところ、既に補修されていた。 一生懸命やってくれたと思うが、完了後は地区センターに報告していただきたい。	建設課	地区センターを通じて要望があった箇所については、現地を確認後、対応方針を伝えていますが、対応完了後の報告については、不備がありました。 今後は、対応完了後の速やかな報告に心がけていきます。	A
18	土淵	小さな拠点が始まってから、行政からの情報が少なくなったと懸念している。情報を提供して、利用するというのも大事だと思う。地域でやるから良いのではなく行政の支援も必要ではないか。	市民協働課	市と指定管理者等とは、集会形式の連絡会議を四半期ごとに年4回、残りの月は、各団体が地域の取組などを紹介する資料を作成し、電子データで共有する方法により連携を図っています。 また、年3回、地域運営組織の代表によるふるさとづくり市民会議を開催し、地域間の情報共有を行っています。 今後も同様に継続するのではなく、より良い連携のあり方を検討し実施していきます。	B
19	土淵	水田活用について、こがらせ農産で圃場整備しているところは畑地化したくない。するならば耕作放棄地などの条件が悪い所をと考えている。 肥料や飼料が高騰している。地域内で牧草を作りたいが、土地が狭いため機械を入れられず生産できない。 畑地化の補助金があるようだが、個人では難しいので行政が環境整備していただきたい。	農林課	資材・飼料等の価格高騰の要因となった社会情勢は今後も先行きが不透明であることから、市内における飼料自給率の向上を図り、耕種農家及び畜産農家の負担軽減及び所得向上を両立する仕組みの構築が必要と考えています。 地域マスタープランの検討の中で議論を深め、環境整備を進めていきます。	B



No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
20	土淵	水田の畑地化に係る補助金は、申請しても必ずもらえるというものではない。棚田を畑地化しても、はそんなに大きなものにはならない。国はそのような小規模なものは念頭に置いていない。	農林課	国施策においては、一定の効率化や集積が求められていますが、中山間地等条件不利地においても、できるだけ農地を維持していくための適切な活用方針について、地域農業マスタープランに基づき地域全体で検討していきます。 現在の社会情勢下で求められる地域内での飼料作物の確保に際し、既存農地を活用できるよう、必要な支援策の構築について、国等に要望していきます。	B
21	鱒沢	外山の土砂流出問題について、工事の不備が見られ、市でもそれを確認して業者を指導したとのことだが、その内容を可能な範囲でお知らせしてほしい。	経営企画課	事業者に指導を実施したことについては、令和4年9月27日に開催した記者懇談会で周知済みです。 この案件に関し新たな動きがあった場合は、今後も地域の方々等と情報共有しながら対応していきます。	A
22	鱒沢	柏木平のリバーサイドまつりは、コロナの影響で2年ほど開催していないが、市の補助金が無くなったとの話を聞いている。 いろんな意見があるが、これといった代替のイベントものがなく、市長の考えを聞きたい。	宮守総合支所	現在、このリバーサイドまつりの今後のあり方について、地域住民に検討していただいているところです。 その中で、令和5年度中にリバーサイドまつりを継続するのであればその引き受け先を、まつりに代わる新たなイベントを開催するのであればその代替案を見いだしていくこととしています。	B
23	鱒沢	鱒沢地区センターの整備に係る予算が措置されたことについて感謝している。 来年4月の供用開始を目指しているとのこと、地元は期待しているところである。	市民協働課	令和6年4月1日の共用開始を目指し、整備を進めます。	A
24	鱒沢	少子高齢化で高齢者世帯が増えている。若い人に残ってほしいが、考え方もいろいろあり、また、結婚や妊娠などの面でも課題がある。そのような中で、鱒沢は北上工業団地に30分と通勤圏内であるし、企業の誘致も可能と思うが、鱒沢地区の活性化について市の考えを伺いたい。	商工労働課	企業誘致に取り組む中で、今後、鱒沢への立地の可能性があるときは、地権者をはじめ地元関係者の皆様にご相談させていただきたいと思います。 企業誘致にとって、交通アクセスのほか地形や土地の価格、特に地元の協力が非常に必要な要素となります。 鱒沢地区の活性化にとって、企業誘致は重要な手段の一つですが、それ以外にも地域の魅力を高めるための方法も考えられます。 他の地域では、地域で新規事業を立ち上げて取り組まれている事例もあります。 地区まちづくり計画策定から5年目を迎え、地域担当職員など交え、地域の活性化の方策を考える機会にさせていただきたいと思います。	C

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
25	鱒沢	令和5年度から、鱒沢地区のゴミの収集日が変わる。曜日が変わるほか、週によって出すものが変わり高齢者には分かりにくいことから、住民の立場に立った工夫をしてほしい。	環境課	令和5年4月からの宮守町の収集日の見直しに際し、変更内容を遠野テレビで放送したほか、ごみ収集日程表の変更部分を朱書きにするなどして、変更内容の周知に努めました。 また、宮守町内の各集積所に掲げている看板の表示も行いました。 引き続き、地域のご意見をいただきながら、周知に取り組んでいきます。	B
26	鱒沢	国保税が大きく上がり、家計に対する負担が大きくなる。医療費の抑制をとの説明があったが、どういった部分に医療費がかかっているのかということを知りたい。 また、医療費の抑制には、予防が大事だと思うので、それを継続してほしい。	健康長寿課	医療費を伸ばす要因の多くは、がんや心臓病、脳卒中などの生活習慣病といわれるもので、食事や運動、喫煙、飲酒などが深く関与しているといわれています。 市では今後も、食事と運動を中心とした疾病予防活動に努めるとともに「健康や医療に関する正しい情報を入手し、理解して活用する能力」を市民の一人一人が正しく身につけることができるよう、情報提供等に努めていきます。	B
27	鱒沢	鱒沢小学校の児童数が減っており、来年度は卒業生がいない。子どもの頃にコミュニケーションを取ることが少ないのは、子どもの成長にとって良い環境とは言い難い。 鱒沢の住民として、地域から学校がなくなるということは寂しいが、子どもを最優先に遠野の教育を考えていくことが必要と考える。	学校総務課	遠野市総合計画後期基本計画により、地域との関わりを持って教育課程を進めることを重視し、当面は現在の11校を維持しながら、少子化の状況を注視していきます。 保護者や地域の声を伺いながら、少子化に対応した活力ある学校づくりに努めていきます。	C
28	鱒沢	ジョイントスクールの設置についての説明があったが、鱒沢小学校は教室が余っているので、そこを使ってもらえれば良いのではと考える。 ほかの子どもとコミュニケーションを取る機会にもなるので、そのような活用ができないか、市で工夫してほしい。	未来づくりサポート室	学校に行けない子どもたちが、コロナ前と比べて増えている状況です。 東中学校区及び西中学校区にジョイントスクールを設置しますが、設置場所については専門的な意見を取り入れながら検討することとしています。	C
29	鱒沢	震度4で消防団の招集となる。北上や花巻、奥州では震度4では招集されていないので、市も同様の基準に変えられないか。	遠野消防署	震度4程度の地震であっても地盤が弱い箇所などでは、局所的に被害が発生していることも考えられます。 また、消防団が警戒巡回していることにより住民に安心感を与えることもできると認識しています。 しかし、平日深夜の招集になると消防団への負担はかなり大きいとも理解していますので、被害がない場合の早期解散方法など検討していきます。	B



No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
30	鱒沢	遠野高校の志願者が定員の8割程度というのをニュースで見た。 市では、いろいろと遠野高校に関わっていると思うが、どのように感じているか。	未来づくりサポート室	遠野高校の令和5年度入学者数は、市内のほか市外中学校からの入学者も含め83名であり、定員120名に対して約7割ほどとなっています。 少子化の進展により、入学者数は県全体を見ても減少しており、入学者の確保は、県内のほとんどの高校で喫緊の課題となっています。 そのような中で本市では、令和5年3月に遠野高校及び遠野緑峰高校から6名の生徒を選抜し、台湾にある高級スーパーで就労体験をするなど、グローバルな視点も取り入れた、新たな魅力化に向けた取組を実施しました。 今後も、更に地域や関係団体等との連携を強化し、両校の魅力向上に繋がる取組を推進していきます。	B
31	鱒沢	いつから鱒沢地区センターの工事が始まるのか。	市民協働課	5月頃から既存建築物の解体工事を始める予定です。 地区センター本体については、解体終了後の整備となります。	A
32	鱒沢	壊せるものは壊すとのことだが、鱒沢就業改善センターは、雨漏りするなど非常に使いにくい状態であり、負の遺産とならないようにしてほしい。	市民協働課	鱒沢就業改善センターは、鱒沢地区センター供用開始後に倉庫として活用することとしています。 取り壊しについては、利用状況や建物の状況を見ながら随時検討していきます。	A
33	鱒沢	鱒沢地区センター周辺の道路改良について、大型車が切り替えしにくいといったことのないようにしてほしい。 雨の日など、水が水路からあふれる場所もあるので改善してほしい。	まちづくり推進課	鱒沢地区センター建設工事に伴って、市道鱒沢保育所線の隣接部の拡幅を予定しており、市道鱒沢保育所線と市道鱒沢線の交差点は、現在よりも右左折しやすい道路となります。 また、この付近の排水柵と側溝も整備することから、排水も改善されます。	B
34	鱒沢	行政区の編成を見直して、約一年になるが、行政区が合併したことによって活動が活発化した地区などの事例はあるか。	市民協働課	具体的な行事等については、コロナ禍ということもあり、まだ、活発な動きは見られていません。 事務レベルでは、旧行政区単位の自治会を統合し、担い手不足に対応するため、地域内で役員等の見直しを行っている地区があることは承知しています。	B
35	鱒沢	合併前までは、柏木平リバーサイドまつりは、村が主催しているイベントに柏木平地区が協力するスタイルだった。 今後は、地域の事業ということであれば、柏木平地区だけではなく、鱒沢全体のイベントとして、桜並木で開催するとか、新しくできる地区センターでやるなど、鱒沢地区全体でやるという形にできればと思う。	宮守総合支所	現在、このリバーサイドまつりの今後のあり方について、地域住民に検討していただいているところです。 その中で、令和5年度中にリバーサイドまつりを継続するのであればその引き受け先を、まつりに代わる新たなイベントを開催するのであればその代替案を見いだしていくこととしています。	B

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
36	附馬牛	農業用水路に門扉がないので付けてほしいと相談した。建設課で付けてもらえることになったが、後になって水路が私有地に入っているため、役所では工事ができないといわれた。	建設課	水門に関する相談は、2回(2箇所)あり、1回目は、市の管理する水路であったため、すぐにはできないが検討する旨の回答をしています。その後、2箇所目の相談があった際に、1回目の場所は問題ないとのことで、申出者が相談案件を取り下げされました。その上で、2箇所目は現地確認の後、私有地のためできない旨の回答をしています。2回(2箇所)あった相談を混同されたものと思われます。	D
37	附馬牛	「永遠の日本のふるさと遠野」というキャッチフレーズは、印象と合っていて、いいフレーズだと思う。 しかし、ふるさとという言葉は、具体的に遠野のどの部分がふるさとなのか良く分からなくなる。 遠野が目指そうとしているのはこういう姿だ、というのがるのであれば、共有してほしいと思う。	経営企画課	「永遠の日本のふるさと遠野」は、本市の将来像として遠野市総合計画に掲げられているものです。 自然と共生しながら、人々が健やかに輝き、活力にあふれ、ふるさとの文化を育み、市民一人ひとりの郷土への誇りと愛着と熱意によって、みんなで築くふるさとを意味しており、歴史や文化を大切にし、その魅力を積極的に発信しながら、持続可能な社会を創造していくものです。 具体的には、遠野市総合計画の中で、各種分野ごとに様々な事業を掲げています。	B
38	附馬牛	馬の里という立派な施設が、市民に利用されていないということが一番の問題。子どもが安心して乗れる馬を4頭導入したので、これが解決の糸口になると考える。 また、競走馬の調教をしている若い職員がいるが、競走馬の調教を担う二社のうち一社が撤退したことで、馬の頭数が減って、経営が大変になってくる。 市には、馬文化の基礎を作っていただきたいことから、職員との話し合いなどを行っていただきたい。	畜産園芸課	コロナ禍により利用を制限してきたが、今後は馬の里におけるホースパーク事業の充実を図り、利用者数を増大できるよう遠野市畜産振興公社と協議を進めていきます。 また、競走馬施設のスタッフに、市内の馬のイベント時に協力をいただいている経緯があることから、今後も連携を継続できるよう調整していきます。	B
39	附馬牛	春になり市道の傷んでいる箇所が目立ってきたので、早めに補修してほしい。 道路脇のポールも痛んでいるので、それも直してほしい。	建設課	令和5年3月下旬に路面補修(パッチング)の契約を土木業者締結しており、順次、補修作業を進めます。	A

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
40	附馬牛	官民連携といわれるが、ふるさと村は市と一緒にになってどんなことができるのか。 地元の施設なので盛り上げていきたい気持ちであるが、レストラン営業で苦勞しているのが現実である。	観光交流課	地元の協力で、GWや土日にもふるさと村レストランが営業できるようになり感謝します。 今年度、観光DMOを立ち上げる予定であり、地域一体となった観光地づくりを目指すための一例として、ふるさと村でのファミリー層をターゲットとしたコンテンツの磨き上げを行う際に、地元の方々からたくさんの意見をいただきたいと思ひます。	B
41	附馬牛	世帯数が少ないので、除雪の優先順位が低いということは理解する。 しかし、他の地区が何度も除雪されているのに、私の地区だけ除雪されていないので市役所に問い合わせしたら、その場所は基準の10センチを超えていないという話をされた。	建設課	令和4年度に実施した除雪大作戦により、各地域の課題について把握しました。 除雪基準は、道路ごとの積雪状況ではなく地域の積雪状況により判断することとしており、10cm以上の積雪を基準に、バス路線などの優先順位により除雪を指示していますので、ご理解願ひます。	C
42	附馬牛	地区センターで検診が受けられるような体制に戻してほしい。受診率は下がっていないという話だが配慮してほしい。	健康長寿課	各種がん検診については、各地区センターを会場に行っていますが、特定健康診査については、①遠野健康福祉の里、②遠野市民センター、③宮守総合支所の3会場に集約する形で実施しています。 以前のように各地区での分散実施をとのご意見ですが、①健診委託事業者が県内を循環して行っている関係から、実施時期を当市だけの都合に合わせることが困難であること、②夏場の実施となるため冷房設備のあるところを会場にする必要があること、などの理由から3会場に集約していますので、ご理解願ひます。	C
43	附馬牛	地区センターが指定管理になって3年目。総会で地域づくりの資料をみせてもらったが、他の地区ではどのような活動をしているのか気になる。市の広報で紹介してもらいたい。	市民協働課	各地区の取組については、年3回のふるさとづくり市民会議のほか、毎月の連絡会議があり、地区センター間で情報共有を行える環境を整えています。 なお、地域の特性によって取組は異なりますが、他地区の取組を参考にしている例があることも把握しています。 令和5年4月広報では、そのような活動事例を掲載し市民周知したところです。	B
44	附馬牛	地域担当職員制度は、具体的にどんな状況になっているのか教えてほしい。	総務課 市民協働課	地域担当職員制度は、地域と市のパイプ役を担うための制度であり、地域からの要請に応じて職員を派遣し、会議等に出席する仕組みです。 職員に対しては、地域住民の一人として、地域活動に積極的に参加協力するよう日頃から取組を進めていますので、地域からも地域の職員に対する呼びかけを願ひします。	B

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
45	附馬牛	畜産公社では、預託や放牧など、いろいろな事業を行っているが、公社が市場に出荷している牛の評価をどう感じているか。	畜産園芸課	遠野市畜産振興公社では、①放牧事業②キャトルセンター事業、③遠野市堆肥センター運営事業 ④粗飼料生産販売事業⑤子牛販売事業を行っています。 このうち、子牛販売事業は年間40頭ほどの市場出荷で、市場平均価格を若干上回る購買状況となっています。 今後も、市内畜産農家の模範となるべく、新たな技術等も活用しながら適切な飼養管理と技術の向上に努めていただきたいと思います。	B
46	附馬牛	大野平のキャトルセンターは、牛の分娩も取り扱っているのに職員の泊まりがない。夜間に事故が起きる可能性が高くなるが、それでよいのか。	畜産園芸課	分娩は、現在の職員数で管理できる範囲での受け入れとし、安全管理に努めています。 今後は、分娩監視装置や遠隔監視カメラ等の導入による職員の負担軽減と牛の安全管理を進めることとしています。	B
47	附馬牛	国では千島海溝沖や首都直下型などの大きい災害がくることもシミュレーションしているようだ。 震災の際はガソリンがなくなって大変だったが、大災害が起きたらもっと長期間ガソリンが入ってこないことが心配されるが、そのための予算は組まれているのか。	防災危機管理課	前もって、災害応急対応としてガソリンを購入する予算は組まれていません。 災害の発生又は発生するおそれがある場合において、緊急車両や災害応急対策に必要な車両等及び避難所運営等に必要な応急対策用燃料として、緊急的に予算編成を行い対応することとなります。	B
48	附馬牛	遠野は地盤がしっかりしておりいて、地震に強いということもあるので、企業誘致などにかしてはどうか。	商工労働課	ご指摘のとおり、比較的災害に強い評価もあり、遠野サプライヤーパーク構想(SMC株)のサプライヤー企業の立地が進んでいます。 今後も、企業誘致のアピールポイントと考えています。	A
49	附馬牛	地域でのアンケート結果では、鳥獣被害対策をどうにかしてほしいとの声が多かった。 シカの繁殖数に駆除が追いつかない状況から、有害駆除を行う隊員に支給する罠の数を増やすことはできないのか。	農林課	シカの有害駆除を担う実施隊員の高齢化が進む中、管理の側面からも適切な罠の個数について、隊員の意見を聞きながら検討していきます。	B
50	附馬牛	子育てするなら遠野とスローガン掲げているが、どのような子育て施策の充実を考えているのか。 若い人にとって、保育料は結構な負担ではないかと思う。	子育て支援課	子育て施策の充実に向けて、これまで、独自施策として、保育施設での副食費助成を行うなど国の3歳以上の保育料無償化とあわせて実施してきました。 令和5年度には、県事業を活用し、3歳未満の第2子以降の保育料完全無償化や在宅育児への支援に向けて、補正予算により対応していきます。	B



No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
51	附馬牛	遠野の高収益作物はピーマンなどとなっているが、牧草も高収益作物といえるのではないか。	畜産園芸課	高収益作物の定義は「主食用米と比べて面積当たりの収益性が高い作物」であり、岩手県が定める水田農業高収益化推進計画において遠野市はピーマンを位置付けています。 他の地域を見ると、花巻市と紫波町、住田町では子実用とうもろこしを位置付けており、飼料作物でも生産や販売計画に基づき高収益作物にはなり得るものと認識しています。 牧草は本市の畜産を支える基幹作物であることから、作付面積や収量・品質の向上に向けた取組を進めていきます。	B
52	綾織	雨が降ると横断道からの排水があふれて、庭先まで水が流れてくる。どうにかならないか。	建設課	令和4年度に鱒沢の向落合トンネルから上郷の赤羽根トンネルまで全22kmの沿線において聞取りと現地確認を行っています。 その結果、横断道からの排水に起因した不具合が発生している箇所について、令和4年12月27日に国土交通省南三陸沿岸国道事務所宛てに要望書を提出しましたが、まだ回答は得られていないことから、今後も継続して要望していきます。 なお、綾織町内については、4箇所を要望しているところでした。	A
53	綾織	防犯灯を設置する基準はあるのか。	市民協働課	市内にある防犯灯は、内規で基本的事項を定めて設置しています。 基本的に設置できる場所は、「不特定多数の市民が通行する場所」としており、袋小路や住居が限られる場所など、通行する人が限定される場所は対象外としています。	A
54	綾織	日影橋付近の道路の片側に歩道があるが、草と土がたまっている。地域の方が自宅前は掃除しているが、日影橋までは難しいので市にお願いしたい。	建設課	当該歩道については、歩車道境界ブロックの隙間や法面から生える雑草により歩行者や自転車の通行に支障が発生する状況となることを把握しており、除草作業を行っていますが、多くの路線が同様の状況であることから、順次対応していきます。	A
55	綾織	高清水に通じる道路を清掃してもらったが、一番大事な所がされていなかった。業者に聞いたらず算がないからここで終わりということであった。	建設課	令和3年度に実施した業務の一つと推察します。 「一番大事な所」が分かれば、優先順位を付けて計画的に清掃することも可能であると考えています。	B
56	綾織	高清水の展望台の駐車場が狭い。	観光交流課	観光推進基本計画に基づき、高清水の観光スポット強化に取り組みます。 まずは、国等の補助制度を探りながら、農振地域の一部解除を進め、展望台付近の駐車場拡張及び道路のU字溝の蓋の設置について検討します。	B



No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
57	綾織	遠野テレビや広報でオオハンゴンソウという特定外来生物の駆除が呼びかけられているが、強化駆除のであったらどうか。一人では難しい。	環境課	昨年度、自治会単位で強化駆除を実施している箇所があることから今後、実施例を参考に団体駆除を行うなどの方向性を検討していきます。	C
58	綾織	国道396号沿いで、鹿の往来によって土手が崩れているところがある。鹿の駆除はどうかになっているか。	農林課	市のシカ捕獲数は、昨年度、県内で最多となっており、猟友会や市実施隊員などが尽力している状況です。 また、シカは、一部地域に留まらず、広範囲に移動することが分かっています。 個体数の適正化は、市町村単体での解決が困難であり、広域的な駆除対策が推進できるよう、継続して県や国に働きかけていきます。	B
59	綾織	千葉家の保存修理工事に併せて土地の整備もしてほしい。 国道を渡るが大変であることから、千葉家を見に行くために、地下道を通してほしい。	文化課	千葉家住宅の保存修理工事及び防災施設等工事は、国の制度を活用して工事を進めています。 公開活用整備工事は、令和5、6年度に設計し、令和9年度工事完了を目指しています。 しかし、周辺の整備については、制度の対象ではないため、地下道については予定していません。 千葉家住宅周辺地域は、国の重要文化的景観の選定を受けることで、国の制度を活用した整備ができる可能性もあるので検討していきます。	B
60	綾織	千葉家の利活用を考える会があり、話し合いの中から、漬物の加工や味噌の仕込み用に大豆を栽培したりなど、商品化に向けた取組を毎年計画して実施している。 その話し合いに、市の財政や観光などの部署も入ってほしいと思う。	文化課	「重文千葉家の活用を考える会」の千葉家と地域資源を一体的に活用していく取り組みは、承知しており、市としても後押ししているところです。 引き続き、活動を支援するとともに、市関係部局を含めて、一緒に検討していきます。	B
61	綾織	若者や子どもが減少し、市内学校の生徒数も減少し続けている。都会よりも給料が安いので、帰ってくる人も少ない。市内企業の給料を上げるために、市ではどのような対策を考えているか。 また、子育てには、いろいろと出費がかさむが、子育て世代が返ってきたいと思わせるような施策はあるのか。	商工労働課 子育て支援課	今、国を挙げて賃金引上げに取り組んでいます。背景には、グローバル化の進展に対し、日本の競争力の低下が指摘されています。 地域レベルでも同様に、経済社会の変化に対応していく必要があり、そのためにも、地域の学力の底上げは重要な要素と考えます。 子育て世帯への施策としては、市内の児童館、児童クラブ利用料無料化、保育施設では副食費助成や3歳以上の保育料無償化、さらに令和5年度からは、3歳未満の第2子以降の保育料完全無償化などの支援を行います。 さらに、子育て世代の前段階となる若者の地元定着として、若者ごとサポート事業として、40歳までの奨学金返還支援、市外からの転入者に対する3年間の家賃補助、新卒就業から3年間継続勤務した方への商品券交付を行っています。	A

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
62	綾織	清養園跡地利活用について、今後の見通しにはどうか。	環境課	清養園クリーンセンターは廃棄物再生利用施設及びし尿処理施設が稼働しています。 令和8年度から不燃ごみの広域化が開始予定となっています。 し尿処理施設は老朽化が進んでいるため、今後の動向を踏まえながら、現稼働施設の在り方を検討していきます。 なお、現在のし尿処理施設は、浸水想定区域内に位置していることから、旧焼却場及び旧保養センターの跡地利用も含めた全体での検討を進める必要があります。	C
63	綾織	NOSAIでは、令和5年度から診療や人工授精をやらなくなると聞いた。畜産公社や農協とタッグを組んでやってほしい。	畜産園芸課	NOSAIでは、令和6年度から人工授精業務を終了する予定となっています。 また、令和5年度の獣医師体制が3名(前年から2名減)となり、これまでどおりの診療対応が難しくなると聞いています。 人工授精師については、JAや市畜産振興公社等と連携した有資格者の育成・確保に努めるほか、獣医師確保対策と合わせ国・県等への要望を行っていきます。	B
64	綾織	牧草地整備にお金をかけているのだから、市できちんと活用していく必要がある。シカの被害もある。	農林課	管理しなくなった牧草地がシカの餌場となっています。農地の管理・活用といった防除対策も重要だと認識しています。	B
65	綾織	予算号の特集記事や毎月の広報は、紙面の作り方が良い。説明も分かりやすくまとめられている。	経営企画課	引き続き市民が求める情報発信に努めるとともに、より分かりやすい紙面作りに取り組みます。	A
66	綾織	水光園に泊まって1万円以上の宿泊料を支払ったが、機械で作ったような卵焼きができて、憤慨したことがある。あの場所のポテンシャルは高いと思うが、何とかならないか。	観光交流課	観光DMOを立ち上げ、既存観光施設の磨き上げを検討するとともに、アンケート調査などにより、観光客満足度及び市民満足度を把握し、その向上に努めます。	B
67	綾織	市内の観光地を回る際に、看板の種類がばらばらで分かりづらい。分かりやすい案内表示に統一してほしい。特に新田遺跡の看板は分かりづらい。	観光交流課 文化課	観光地へ案内する道路標識案内板は基本的に統一していますが、設置年代や作成を担当した機関、部署によって看板のデザイン等が異なっているのが現状です。 今後、設置される看板については、できるだけデザインが類似されるよう、協力を呼び掛けていきます。 綾織新田遺跡までの案内板については、国指定史跡綾織新田遺跡保存活用計画の策定に併せて検討していきます。	B
68	綾織	社協で管理している福祉の森の木を売ることはできないのか。	福祉課	管理団体である社会福祉協議会に意見があったとして、情報を提供します。	A

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
69	遠野	家の前の道路は、下水道工事のあとにマンホールが沈み舗装も割れている。昨年の井戸端会議の回答で迅速に対応ということだったがどうなっているか。	上下水道課	当該箇所は、私道路に下水道管を布設し舗装復旧したものです。現地を確認したところ、マンホールの周りに、舗装のひび割れを確認したことから、施工業者と原因を想定しながら対応を検討していきます。	B
70	遠野	遠野市の人口減少を食い止める必要があり、若い女性の職場が必要と考える。観光面では寺町通りを巡ることができ、そこに魅力的な店舗があるような、トータルのまちづくりが必要。観光とまちづくりが一つにならなければいけない。	経営企画課	市では、遠野市総合計画の中で、「交流から定住への推進」を施策の一つに掲げ、様々な事業を取り進めているところです。令和5年4月に、空き家等をリノベーションして利活用を図るための法人を立ち上げたところであり、今後の観光・経済・雇用など幅広い分野での活性化につながるものと考えています。	B
71	遠野	まちづくりについて話し合うメンバーがいつも同じ。そのメンバーを変えていかないと、新しいまちづくりに繋がらないと思う。	経営企画課	市の最上位計画である遠野市総合計画のほか、産業や福祉など各種分野ごとに様々な計画を策定しています。各計画の策定に際しては、それぞれの分野で活躍されている市民や外部の学識経験者などから意見をいただくほか、アンケート調査などを実施して新ニーズなどを把握し、より多くの市民の声を反映した計画策定に心がけています。	B
72	遠野	観光についての講演会で聞いた話であるが、観光で若い人が来れば将来につながるが、高齢者が来ても先がない。遠野の観光は従前のままのマンネリ化していないか。	観光交流課	観光推進基本計画では、カップ(妖怪)とホップ・ビールをテーマにターゲットを絞って取り組むこととしており、観光DMOを立ち上げ、観光基本計画のアクションプランに沿って事業を展開します。例えば、観光戦略に即した情報発信の強化、市内の滞在時間を延ばし宿泊型に結び付ける、既存観光施設の磨き上げ付加価値化、地域資源を活かした食や特産品の開発、各種データに基づく観光施策の戦略立案・推進などを進めて行くこととしています。	B
73	遠野	令和5年度予算は189億ほどだが、決算では200億を超えられると思われる。毎年、補正で増額しているが、当初予算で組み込んでおくべきものがあるのではないか。	財政課	当初予算は、健全な財政運営を行うため、年間の一般財源を含めた歳入を見込み、実施計画掲載事業を優先し編成しています。補正予算は、より効果的で効率的な事業とするため、時期や内容を精査し財源が見込まれる事業について、編成しています。	A
74	遠野	物件費が年々増えている中で、令和5年度は下がるようだが、なぜそうなるのか。	財政課	令和3年度決算と令和5年度当初予算を比較すると、包括アウトソーシング廃止による減額に加え、令和3年度は、新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費が含まれていますが、令和5年度当初予算には含まれていないことが減額の要因となっています。なお、新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費については、令和5年度も補正予算計上して、引き続き取り組んでいきます。	A

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
75	遠野	市の借金が年々減っている。しかし、人口が減っているのに、市民一人あたりの借金額は高くなっている。	財政課	市債残高については、健全財政5カ年計画を基に普通建設事業の抑制や繰上償還により計画的に減少させています。 借入については、後年度において普通交付税として国から財政支援がある有利な借入を選択しているところです。 今後も財政規模や世代間負担の公平性を意識し、市債残高の適切な管理に努めていきます。	A
76	遠野	阿曾沼碑の周りの松の木に、松くい虫が入ってはいけないと思う。以前文化課に相談したところ、遠野遺産は石碑だけで木は対象外といわれた。 景観的には木がある方がいいと思うが、市で伐採することも考えてほしい。	文化課	原則的に、木は所有者が伐採等の管理を行っています。	D
77	遠野	下組町では水があふれるということで、ポンプで水を川に戻している。そんなことをせず、綾織側のほうに土がたまっているの、それを掘れば水は流れるのではないか。	建設課	当該ポンプ排水箇所の下流30mには、市道愛宕橋線の橋梁があります。 猿ヶ石川の川底を掘削すれば、橋脚の基礎が露出し橋が不安定になるため、むやみに河床を掘削することはできません。	D
78	遠野	市民センター前の川に水車を作って、発電してはどうか。	経営企画課	市民センター前の来内川への水車の設置は、市民に対する小水力発電の周知に一定の効果があると考えられます。 一方で、河川内に水車を設置すると豪雨などの際に水量の調節ができず、設備の破損が頻発する可能性が高いことから、他の手法を用いて小水力発電の周知を図っていきます。	D
79	遠野	学校が土曜日は休みになっているが、昔のように土曜日にも学校をやった方がいいのではないか。	学校教育課	学校教育法施行規則の改定により、平成14年度から毎週土曜日が休業日となり、完全な学校週5日制となっています。	D
80	遠野	こども本の森について、図書館の近くにもう一つ図書館を作ってどうするのか。それより、地区センターに本を置いてはどうか。	文化課	現在、市内児童館・児童クラブ、各町地区センター（付近に貸出施設のある遠野町と宮守町を除く）へは、図書館の本の施設貸出を行い、定期的に入替作業を実施し、読書の機会を提供しています。 なお、より多くの地区住民に利用していただけるよう情報発信に努めていきます。	B



No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
81	遠野	住民の異動について、今は地区センターに情報提供されているが、4月からそれがなくなるときのいた。人数の多い行政区はどうやって把握すればいいか。	総務課	個人情報保護に関する法律の改正により、住民情報を提供できなくなりました。 このため、自治会活動などを目的とする個人情報については、本人の同意に基づき本人から取得し利用することとなり、市民協働課においては、自治会用に個人情報の取扱いに関する手引きを作成し、4月5日、6日に各町自治会長会議で説明した上で配布していますので、参考としてください。 なお、令和5年度からは、自治会が市の広報等の配布を目的として、本人が同意した場合には、世帯主の氏名及び住所を記載した同意書を自治会長に送付して異動情報を提供します。	D
82	遠野	どんな人がいるか分からないのでは、民生委員として活動することができない。	福祉課	要支援者名簿等、法令(条例)に定める情報については、今までと同様に共有しています。	A
83	遠野	産業振興のために外国人材を受け入れることはいいと思うが、そういう方が多数入ってきたとき、地域ではどのように対応すればいいのか。	生涯学習スポーツ課	外国人が地域活動へ参加いただくためには、雇用主の企業が、地域行事への参加呼びかけやチラシの配布などのサポートをしていただく必要があると考えています。 また、外国人が遠野市で快適な生活を送れるようサポートしている団体に対し、市では活動補助金を交付しており、日本語教室や生活講座を開催しながら、地域活動への積極的な参加を呼びかけしています。 これからも、言葉や文化の違いを互いに受け入れ、地域の一員として理解していく仕組みづくりを市民の皆さんと展開していきます。	B
84	遠野	蔵の道ギャラリー周辺の管理については、建設課、文化課など複数の課が関わっているが、歩道や草地の部分は管理しないこととなり、建物の管理について文化課とだけの契約となった。果たしてそれでいいのか。	建設課 文化課 商工労働課	市の関係課で話し合いを行い、連携しながら市で対応していきます。	B
85	遠野	新聞に矢巾町で「フューチャーデザイン」という手法で、未来の町をイメージして話し合いをしたことが掲載されていた。 遠野でも同様のことに取り組んではどうか。	経営企画課	フューチャーデザインは政策立案等における新たな手法であると理解しています。 本市では、様々な手法の中から最適と思われる手法を取り入れて政策立案を行っているところであり、新たな手法も参考としながら、引き続き、「永遠の日本のふるさと遠野」の実現に向けて取り組んでいきます。	B
86	遠野	鍋倉城跡が文化庁の史跡指定される。菊池市では郷土の歴史を大事にしていることから、遠野市でも復古創新という考えでやってはどうか。	文化課	「復古創新」は「先人の生きてきた過去から本質を理解し、未来からの視点で創造する」という意味と解します。 そのような考え方を取り入れて、史跡の保護を進めていきます。	B



No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
87	遠野	城下町が形作られていた時代の中心市街地は、下同心と上同心の間の付近であった。鍋倉城が史跡指定となったことも踏まえ、中心市街地の考え方を持たなくてはいけないのではないか。	まちづくり推進課 商工労働課	遠野の城下町の歴史については後世に伝えていくべき重要な史実であると認識しています。 鍋倉城が国史跡に指定されたことを契機とし、駅前から鍋倉公園を中心としながらも、周辺地域においても、その土地の歴史・文化・風土を踏まえながら、中心市街地の整備を進めていきます。	B
88	遠野	程洞神社の屋根が陥没している。修理費に市の援助をお願いしたい。	文化課	程洞神社は、指定文化財ではないため、文化財保存事業費補助金の対象ではありませんが、遠野遺産に認定されていることから、修理費用についてはみんなで築くふるさと遠野推進事業一括交付型補助金の活用が可能です。 なお、本件については、遠野遺産推薦団体から同様の相談があり、修理については、推薦団体において協議が進められています。	C
89	遠野	崩れてしまったような空き家の処理について、市ではどう進めるのか。	まちづくり推進課	放置されたままの空き家については、所有者に対し対策を講じるよう指導等を行うこととしています。 内容については、一律ではなく、周辺の建築物や通行人等への影響の程度、危険等の切迫性により判断し指導等を行います。	B
90	遠野	この会場(中ホール)の照明はLEDではない。こういうところを改修し節約していくことも大事ではないか。	市民協働課	今後、全館LED化に向けた検討を進めていきたいと考えています。	B
91	遠野	みんなで築くふるさと遠野推進事業一括交付金型補助金について、人口が多い地区も少ない地区も同額というのは不公平ではないか。	市民協働課	遠野遺産に関する予算を別計上することや、地区の補助金額が同額であることについては、今後検討することとし、各地域と意見交換していきたいと考えています。	B
92	青笹	中沢川沿いに避難所があるが、堤防より低い位置にあり、大雨の際には、避難所に適さないのではないか。	消防総務課	指定緊急避難場所は、地震や大雨等で災害が予想される場合に、災害が収まるまで緊急的に避難し滞在する場所となります。 指定緊急避難場所は、地区住民との協議等を行った上で指定しており、不安要素がある場合は、再度、地区住民との協議等を踏まえた上で検討し、土砂災害警戒区域も考慮しながら見直しを進めます。	B
93	青笹	川の中に生えている木は、災害の際に危険であり、定期的に伐採する必要があるのではないか。	建設課	当該河川は、岩手県が管理する河川ですが、同様の事例は、当該河川の他にも多数あります。 このような状況から、毎年開催している市環境整備部と遠野土木センターとの事業打合せ会において、河川の支障木の伐採について要望しているところです。	B

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
94	青笹	運動公園のわんぱく広場が砂地なため、プランコ等の足場にくぼみができ、雨上がりには水たまりができて利用できない。 小さい子ども用の遊具が多いので、小学生も遊べるような遊具もあれば良い。とぴあに遊具ができると聞いているが、青空の下で遊べるようにしてほしい。	子育て支援課	わんぱく広場の遊具点検や環境整備については、引き続き適切な維持管理に努めます。 また、遊具の充実についても、令和5年度から計画的に整備を行うことができるよう、検討していきます。	B
95	青笹	木工団地の道路の中央に緑地公園があり、健康のためにウォーキングをする人も多いが手入れが行き届いていない。	農林課	市では、遠野地方森林組合に管理業務を委託し、年2回の草刈り及び清掃を行っているところです。 費用や人手不足などの課題がありますが、改善に努めます。	B
96	青笹	陸上競技場の全天候型への改修については、具体的にいつ頃と考えているか。	市民協働課	全天候型への改修を想定すると、5億円以上の財源が必要となります。 また、整備後の維持費もかかってくることから、まずは、そのような財政負担に関する課題を整理してから、具体的な整備案を検討していきたいと考えています。	C
97	青笹	確定申告の受付について、税務署のように、書類をそろえてきた人と、何にも準備してこない人で受付を分ければ、スムーズに進むのではないか。	税務課	申告相談においては、収支内訳表の確認だけでなく収入の内容や控除の内容により、確定申告書の記入方法を説明しています。そのため、収入の種類や相談の内容によっては時間がかかってしまうことがあります。 なお、市でも税務署のように記入した確定申告書と書類をそろえていれば、専用の封筒に入れて受付することも行っておりますので、準備の状況に応じて受付窓口を選択していただきますようお願いいたします。	A
98	青笹	昨年まで上郷地区センターで申告受付をしていたのに、なぜとぴあに一本化したのか。	税務課	マイナンバーカードの普及に伴い、マイナンバーカードと連動した確定申告等の電子申告は、自宅で簡単にできるようになってきました。 このような状況を踏まえ、会場を2会場に絞り込み申告相談を実施したところです。	B
99	青笹	令和6年4月から相続登記が義務化され、3年以内に相続登記の申請をしなければならない。 また、相続土地国家帰属法もあり、いろいろな縛りがあることから、制度を知らない人のための勉強会などが必要ではないか。	まちづくり推進課	現状、市で把握している空き家所有者へは、情報冊子で相続登記の重要性を含め、空き家に関する各種情報提供をしています。 また、問い合わせがあった際は司法書士等の専門家を紹介しています。 今後については、本提言を受け空き家所有者だけでなく、市民も知識として知っておくべきと認識しましたので、勉強会やセミナーの開催についても検討していきます。	B

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
100	青笹	地区センターの異動連絡票を市に引き上げるという話を聞いているが実際はどうか。	総務課	<p>個人情報保護に関する法律の改正により、住民情報を提供できなくなりました。</p> <p>このため、自治会活動などを目的とする個人情報については、本人の同意に基づき本人から取得し利用することとなり、市民協働課においては、自治会用に個人情報の取扱いに関する手引きを作成し、4月5日、6日に各町自治会長会議で説明した上で配布していますので、参考としてください。</p> <p>なお、令和5年度からは、自治会が市の広報等の配布を目的として、本人が同意した場合には、世帯主の氏名及び住所を記載した同意書を自治会長に送付して異動情報を提供します。</p>	D
101	青笹	敬老会事業などをする時に、どこに対象者がいるのかなど、どう確認したら良いか。	健康長寿課	<p>個人情報保護に関する法律の改正により、これまでのような、自治体の判断等による敬老者名簿の作成支援が行えなくなりました。</p> <p>今後は、班長を通じて、開催案内を手渡しして参加希望者を把握するなど、地域の実情に合わせた手法により対象者の確認をお願いします。</p> <p>なお、地域の求めに応じ、市の広報紙でも各町の敬老会開催日程等を掲載し、漏れなく対象者に案内できるよう支援を行っていきますので、ご理解願います。</p>	D
102	青笹	遠野物語ファンタジーは、10年くらい前から観覧者が2千人を切っている。人口減少も要因にあると思うが、ファンタジーは絶対的な遠野の文化であり、観客を増やすために、小中学生を無料招待したら良いのではないか。	生涯学習スポーツ課	<p>令和6年度に迎える第50回目の記念公演に合わせて無料招待などの仕掛けも考えられるかと思えます。</p> <p>持続可能な舞台にするためのアイデアとして受け取り、企画・運営主体の遠野物語ファンタジー制作委員会へ提案します。</p>	B
103	青笹	他市では、町内会自治会の個人情報の手引きというものを出している。目に見えるものをきちんと作って示すべきではないかと思う。	市民協働課	<p>市では、自治会用の手引きを作成し、4月5日、6日に各町自治会長会議で説明した上で配布しました。</p>	A
104	青笹	水田の畑地化のアンケートが来たが、ポイント制のため支援の対象にならないのではと思っている。 水田から牧草への畑地化については、支援制度から外すよう要望してほしい。	農林課	<p>水田活用の直接支払交付金における多年性牧草単価が減額(収穫のみ)されたことに伴い、飼料作物の生産を取り止めたいという意見を多く伺っています。</p> <p>先行きが不透明な社会情勢下において、持続可能な耕種農業及び畜産農業のためには市内における飼料自給率の向上が必須であり、そのためにも畑作物に対する支援策の検討を国等の関係機関に要望していきます。</p>	B

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
105	青笹	畜産の子牛価格は、30万から90万と大きな差があるのはなぜか。	畜産園芸課	子牛市場において、血統のほか体重や肉付きの良さで高値が付く傾向があります。 一方で、血統導入や体重増加には生産経費も上がることから、購買者が求める牛づくりや生産コスト低減を意識した飼養管理が重要となります。	B
106	青笹	NOSAIの獣医さんが辞めるという話を聞いているが本当か。	畜産園芸課	NOSAIでは、令和6年度から人工授精業務を終了する予定となっています。 また、令和5年度の獣医師体制が3名(前年から2名減)となり、これまでどおりの診療対応が難しくなると聞いています。 人工授精師については、JAや市畜産振興公社等と連携した有資格者の育成・確保に努めるほか、獣医師確保対策と合わせ国・県等への要望を行っていきます。	B
107	宮守	市政運営の中で行き詰まっていると思うところはありますか。	経営企画課	社会経済の発展や少子高齢化の進展など、刻々と状況が変わっていく中で、課題解決を図りながらも新たな課題が生まれる世の中であると認識しています。 市では、持続的な地域社会を構築するため、行政だけでなく、市民や関係団体、企業など地域社会を構成する多様な主体と連携・協働しながら様々な課題に対応していくこととしており、市民一人一人の力を結集して「永遠の日本のふるさと遠野」の実現に向けて取り組んでいきます。	B
108	宮守	DMOによる新たな観光づくりは具体的にどのようなものか。	観光交流課	観光推進基本計画では、カップ(妖怪)とホップ・ビールをテーマにターゲットを絞って取り組むこととしており、観光DMOを立ち上げ、観光基本計画のアクションプランに沿って事業を展開します。 例えば、観光戦略に即した情報発信の強化、市内の滞在時間を延ばし宿泊型に結び付ける、既存観光施設の磨き上げ付加価値化、地域資源を活かした食や特産品の開発、各種データに基づく観光施策の戦略立案・推進などを進めて行くこととしています。	B
109	宮守	同じ時期に町家のひなまつり、昔ばなし祭り、ファンタジーがあり、連結すればよい関係になると思う。	観光交流課	現在も「遠野ふゆまつり」として、各イベントを連携させた取組を実施しており、そのプロモーションを観光協会が行っています。 今後は、観光DMOを立ち上げ、雪やワサビなど冬季の観光素材とも組み合わせ、オフピーク対策として検討していきます。	B
110	宮守	少子化の進展に伴い、スクールバスを一般に開放している事例もある。そうすれば、免許返納した高齢者などの交通対策となるのではないか。	市民協働課	スクールバスは、基本的に朝方と夕方の登下校時にしか運行しないほか、夏休みや冬休みなどの長期休暇中は運休となることなど、一般利用を見込む場合には、運行ダイヤの調整が大きな課題となります。 スクールバスありきではなく、多方面から最適な交通形態について検討していきます。	C



No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
111	宮守	スクールバスを学校以外で使えないのが今までである。市が中心になって国に働きかけるべきではないか。	市民協働課	スクールバスは、基本的に朝方と夕方の登下校時にしか運行しないほか、夏休みや冬休みなどの長期休暇中は運休となることなど、一般利用を見込む場合には、運行ダイヤの調整が大きな課題となります。スクールバスありきではなく、多方面から最適な交通形態について検討していきます。	C
112	宮守	空き家リノベーション事業の予算が大きい具体的な内容は。	産業企画課	空き家や空き店舗を活用したい人と利活用することのできる空き家等とをマッチングしながら、その建物を改修、リノベーションし、現在の街並みや風景等を維持、さらには地域の活性化につなげていくことを目的に一般財団法人を設立しました。予算は、マッチングした建物の改修費用や利活用を図る際の手続き費用のほか、募集や相談受付などの運営費も計上しているため、多額の計上となっています。なお、改修工事や仲介手続きについては、市内の事業者と連携を図りながら取り組む予定です。	B
113	宮守	昔、小友町は金山だったので立派な建物も多い。他の地域では、そのような古民家を改修し文化施設のようなものを作り、自転車レースなどの開催などでやっているところもある。	文化課 観光交流課	小友町には金山関係の遠野遺産や郷土芸能など魅力的な文化遺産が数多く伝えられており、市でもホームページや遠野遺産の情報誌などを活用しながら情報発信に努めています。また、本市での自転車を活用したイベントの開催については、既に体験企画を開催している遠野山里暮らしネットワークや遠野市観光協会などと協議し検討していきます。	B
114	宮守	中心地のも空洞化対策が必要。人が住み着いた形での活用を図るべきと考える。	産業企画課	中心市街地の空洞化を防ぐためにも、今ある建物を有効活用し遠野らしい街並みを維持しながら、新たな発想とやる気のある方たちが様々な取組にチャレンジできる環境を整備する必要があると考えます。これを実現するため、新たに一般財団法人を立ち上げ、市内にある空き家等を積極的に活用することのできる仕組みを構築していきます。	B
115	宮守	これからの地域づくりは、みんなで勉強し、共に高め合う施策が必要。活発な自治会を表彰する制度や勉強する機会をつくり、互いに活動を高めていく必要があると考える。	市民協働課	地域づくりに関する住民や関係団体の意識向上の手段は様々あると考えています。少子高齢化、人口減少社会への対応については、地域の皆様の意識が変わっていく必要があります。行政主導ではなく、各地域運営組織の独自の取り組みを支援しながら市も取り組んでいきたいと考えています。	B



No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
116	宮守	情報ビジネス校の跡地は、野生動物のすみかになろうとしている。市が取得するには相当の予算も必要であるが、早めに対策を打って欲しい。	宮守総合支所	旧情報ビジネス校に関しては、財産取得費や取得後の改修・管理経費が膨大になることを考慮すると、市が現状のまま取得することは困難であると判断しています。 ただし、当該施設の利活用を希望する企業等があれば、岩手県教育委員会への橋渡しは行っていきたいと考えています。	D
117	宮守	水道の本管などの老朽化対策も課題だが、下水道施設の5年後、10年後の見通しはどうか。	上下水道課	上下水道事業の施設等の老朽化や経営状況は、今後より一層深刻な問題になることは明確な事実です。 このような状況から、効率的かつ効果的な運営を図り継続して経営を進めていくため、令和4年度に上下水道事業審議会を設置し、今後の運営について調査・審議をしています。	B
118	宮守	日本の経済が良ければ田舎にお金がきたと思うが、そのような状況ではない。下水道、水道施設の老朽化は、壊れる箇所が少ないうちに対処療法で対応できるが追いつかなくなる。国に補助等を要望しても、今のままでは難しいと考えるが、生活に密着していることであり、基本的な考えはどうなっているのか。	上下水道課	上下水道事業の施設等の老朽化や経営状況は、今後より一層深刻な問題になることは明確な事実です。 このような状況から、効率的かつ効果的な運営を図り継続して経営を進めていくため、令和4年度に上下水道事業審議会を設置し、今後の運営について調査・審議をしています。	B
119	宮守	外国人材受入支援事業があるが、外国人には滞在期限があり期限が切れたら帰国する。定住してもらうためには、地域に溶け込むことができるような施策が必要と考える。地域の祭りにも参加するようになれば活気も出てくると思う。	生涯学習スポーツ課	外国人が地域活動へ参加いただくためには、雇用主の企業が、地域行事への参加呼びかけやチラシの配布などのサポートをしていただく必要があると考えています。 また、外国人が遠野市で快適な生活を送れるようサポートしている団体に対し、市では活動補助金を交付しており、日本語教室や生活講座を開催しながら、地域活動への積極的な参加を呼びかけしています。 これからも、言葉や文化の違いを互いに受け入れ、地域の一員として理解していく仕組みづくりを市民の皆さんと展開していきます。	B
120	宮守	農業関係の情勢について、どのように感じているか。	畜産園芸課	飼料や肥料の高騰が経営を圧迫しており、特に畜産農家への影響が大きく、国・県等の施策とも連動しながら緊急的支援策を講じているところでは、 また、今後10年・20年後も持続可能な畜産経営が行えるよう、遠野市畜産経営アクションプランにおいて、タフビジョンで掲げる「農地・ひと・経営・生産」における対策を進めていきます。 具体的には、地域内飼料自給率100%を目指した農地の有効活用や、畜産農家の生産管理の向上をはじめとする人材育成、飼養規模に応じた適切な経営指導など、本市のあるべき畜産経営に向けた取組を継続的に進めていきます。	B

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
121	宮守	畜産農家からみて、国内産の飼料は外国産より高く、国産だからといって購入するということにはならない。	畜産園芸課	飼料や肥料の高騰が畜産農家の経営を圧迫しており、飼料の自給率向上や肥料の低減が喫緊の課題となっています。 遠野市畜産経営アクションプランでは、自給飼料確保対策として粗飼料生産団地の形成や堆肥利用による化学肥料の低減を掲げており、これらが着実に実行される対策を進めていきます。	B
122	宮守	ホップの生産現場には、も若い人が入ってきている。そういう若い農業者を育てる体制はどうなっているのか。	農林課 畜産園芸課	収穫施設の老朽化や圃場の集約化等の課題については、現在、生産者や関連企業、行政で組織するワーキンググループにより検討を進めています。 今後の生産計画を含め、持続的なホップ栽培の実現に向けた検討を今後も継続し、取り組みを進めていきます。	B
123	宮守	畜産では、種牛の育成なども進めるとはあったが、これは以前からの課題であった。これからはやるとなると、若い人の協力が必要であるほか、技術者の指導も考えていく必要がある。飼料についても時期的な問題があり、指導者等がいないと進められないと考える。	畜産園芸課	飼料や肥料の高騰が経営を圧迫しており、特に畜産農家への影響が大きく、国・県等の施策とも連動しながら緊急的支援策を講じているところです。 また、今後10年・20年後も持続可能な畜産経営が行えるよう、遠野市畜産経営アクションプランにおいて、タフビジョンで掲げる「農地・ひと・経営・生産」における対策を進めていきます。 具体的には、地域内飼料自給率100%を目指した農地の有効活用や、畜産農家の生産管理の向上をはじめとする人材育成、飼養規模に応じた適切な経営指導など、本市のあるべき畜産経営に向けた取組を継続的に進めていきます。	B
124	宮守	市内高校への入学者が少ないのではないかと。山村留学もあるが、高校自体の魅力を取り戻してもらわないと駄目だと考える。これからの教育振興を十分分析し、地元の高校に入ってもらえるようにしてほしい。	未来づくりサポート室	今年の遠野高校への入学者は83名、遠野緑峰高校への入学者は44名となっており減少傾向が続いています。 入学者の確保に関する課題等の解決に向け、令和4年8月に市、遠野高校、遠野緑峰高校の3者による「人材育成に向けた連携協定」を締結しました。 この連携協定を契機に、市及び両校はもちろん、地域、関係団体、外部人材等と更に連携し、新しい魅力化への取組等を推進していきます。	B
125	宮守	下宮守田瀬線の改修については、今の道路を拡幅する予算しかないとのこと。遠野市だけの問題ではないことから、きちんと改修整備するよう要望してほしい。	建設課	当該県道については、以前より県へ要望し、令和3年度より土水路を蓋付きコンクリート側溝へ改修し、走行できる幅員の拡幅や待避所の確保などに着手していただいています。 意見があった事項については、遠野市議会議員が参加している整備に向けた協議会を通じ要望していきます。	D

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
126	達曽部	市債15億円とあるが、毎年この金額を返済しているということか。	財政課	市債とは、銀行などからの借入金であり、その返済は、公債費と呼ばれています。 令和5年度は、返済の方が5億円ほど上回っており、借入金残高が減少する見込みです。 借入については、後年度において、普通交付税として国から財政支援がある有利な借入を選択し、実質的な市負担額を少なくするようにしています。 今後も財政規模や世代間負担の公平性を意識し、市債残高の適切な管理に努めていきます。	A
127	達曽部	個人情報保護はしなければいけないが、敬老会の名簿など、今後市から提供できないとのこと。地域に800円の予算を配分されても、それではどこにも足りないことから、敬老会をやめた方が良くはないか。	健康長寿課	敬老会開催の要否については、各町の考え方にもよるところが大きく、市が一方向的にやめることを判断することはできないと考えています。 市では、高齢者の皆さまを敬い、これまでのご労苦に感謝する催しとして、今後も開催を希望する地域に対し支援を講じていきたいと考えています。 なお、1人当たりに対する支援額が足りないということについては、各地域の実態や近隣自治体の状況などを踏まえて検討していきますので、ご理解ください。	C
128	達曽部	敬老会を3年か5年に1回開催したらどうかと思う。出席者は毎年同じ人で、年々減っていく状況であるし、敬老会にお願いしてまで来てもらうことが正しいのかと思うこともある。全員が出席しても、予算的に大変だということもある。	健康長寿課	敬老会開催の要否については、各町の考え方にもよるところが大きく、市が一方向的にやめることを判断することはできないと考えています。 市では、高齢者の皆さまを敬い、これまでのご労苦に感謝する催しとして、今後も開催を希望する地域に対し支援を講じてまいりたいと考えています。 なお、1人当たりに対する支援額が足りないということについては、各地域の実態や近隣自治体の状況などを踏まえて検討してまいりますので、ご理解ください。	C
129	達曽部	他市の例だが、デイサービスを利用している元気な人に聞くと、言葉による暴力があつて、いたたまれないということもあるようだ。	健康長寿課	デイサービスの利用については、事業者を確認したところ、新型コロナウイルス感染症や待機利用者の関係で一時的に利用制限をお願いした時期があつたと聞いています。 他市の例のような暴言や虐待については確認されていませんが、関係機関・団体等と連携を図りながら、今後もそのような事件が発生しないよう防止に努めていきます。	A
130	達曽部	地区センターの指定管理の更新は、次は5年だと聞いている、物価高騰など、現在の社会情勢を踏まえると、次の契約期間は3年にしてほしいと思っている。	市民協働課	契約期間は、市と受託者との協議により調整が可能であり、3年間でも構いません。 また、5年間で契約した場合でも、協議して契約内容を変更することも可能です。	A

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
131	達曽部	予算に関する広報に、小水力発電事業と掲載されているが、どのような取り組みをするのか。	経営企画課	令和5年度においては、主に市内河川を対象とした小水力発電の適地調査や、小水力発電等をテーマとした環境学習会を実施することとしています。 こうした取組を端緒として、将来的には市民や市内企業が主体の小水力発電事業が行われることによる地域内経済循環、持続可能な地域づくりの実現を目指すものです。	B
132	達曽部	遠野緑峰高校に、寮を設置することはできないか。	未来づくりサポート室	葛巻高校や大迫高校のように、県外から入学する生徒の受入れのため寮を設置している高校があることは承知しています。 本市においても遠野高校の西側にある遠友館を民間法人に貸出し、遠野高校のサッカー部が寮として活用しています。 遠友館は遠野緑峰高校の学生も利用することも可能ですが、遠野緑峰高校の校舎と離れていること等から現在は利用実績がない状況です。 入学者確保に向け、両校や地域と連携し、魅力向上、課題解決に向けた取組を推進していきます。	C
133	達曽部	広域農道について、木が伸びて道路に覆い被さっている。建設課に対応してもらっているが、2～3年でまた枝が伸びてくるので、切り倒してほしい。	建設課	当該路線を現地調査し、車道まで枝が伸びている箇所を複数箇所、確認しましたので、令和5年度で対応します。	B
134	達曽部	米田地区の歩道が一部未整備である。この部分の整備は行われるのか。	建設課	当該箇所は、県道土淵達曽部線であり、これまでの県への統一要望には入っていなかったことから、今後、整備について、県に対して要望します。	B
135	達曽部	達曽部地区から花巻や盛岡に通っている人が多い。そこで、この地区を子育てしやすい住みやすい場所にして、人口の増加を図ることはできないだろうか。	宮守総合支所	宮守の中心市街地施設の利活用について、地域の有識者とともに令和3年度から検討を進めています。 令和5年度は、宮守の新たな将来ビジョンを検討し、必要に応じて地域の方とのワークショップを開催しながら、意見・提言をいただいた件も含めて、地域の将来像を描いていく予定としています。	C



No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
136	達曽部	財団を作って空き家の活用を図るとのことだが、関連の予算は何に使うのか。	産業企画課	空き家や空き店舗を活用したい人と活用することのできる空き家等とをマッチングしながら、その建物を改修、リノベーションし、現在の街並みや風景等を維持、さらには地域の活性化につなげていくことを目的に一般財団法人を設立しました。 予算は、マッチングした建物の改修費用や利活用を図る際の手続き費用のほか、募集や相談受付などの運営費も計上しているため、多額の計上となっています。 なお、改修工事や仲介手続きについては、市内の事業者と連携を図りながら取り組む予定です。	B
137	達曽部	学習ボランティアの学習指導についてであるが、6年生などは遅くまで学校で活動しているし、スクールバスの時間や習い事をしていたりして、参加できない子もいるのではないか。	未来づくりサポート室	小学校放課後学習支援については、学力向上のため多くの児童に参加していただきたいと考えています。 開催日については、多くの児童が参加できるように、各小学校と協議しながら柔軟に調整していきます。	B
138	達曽部	成人式は、本来は18歳だと思うが、なぜはたちのつどいというのを20歳でやっているのか。18歳の時点で成人に関する教育はしているのか。	生涯学習スポーツ課	本市の成人式については、令和3年5月に、成人式実行委員経験者や当時の高校生とその保護者による、対象年齢の検討会議を開催しました。 会議では、「18歳で成人式を行うことは、進路を決める重要な時期であり、時間的にも金銭的にも余裕がない」、「これまで行ってきた対象者による主体的な取組を継続させることが難しい」などの理由から「20歳で行うことが望ましい」との提言をいただき、市民センター運営協議会等での意見聴取を踏まえ、令和4年度以降も対象者を20歳とし、「はたちのつどい」という名称で開催することとしたものです。 なお、成年年齢引き下げに伴う18歳の方への教育に関しては、高校や消費生活センターとの連携のもとで講座等を開催しています。	A
139	達曽部	はたちのつどいの対象者に、市では名簿を出している。それなのに、敬老会の名簿は出せないのか。	生涯学習スポーツ課 健康長寿課	「はたちのつどい」については、市と市教育委員会、対象となる方の有志で実行委員会を組織し運営しており、開催の案内については、これまで事務局である生涯学習スポーツ課が業務の一環として約250人の対象者を把握したうえで、実行委員長名で行ってきました。 ご指摘をいただいた名簿については、本人からの同意を得た上で作成しています。 しかし、今般の法改正を受け、より厳格な個人情報の管理が求められることから、案内状については、市が直接案内を行う方法に変更することとしています。 また、令和2年度からインターネットを介した出席報告の受付を行うなど、対象者等の負担軽減を目的とした取組も行っています。	D

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
140	達曽部	人工透析については、市内の病院だけでは対応が難しいと考える。車で通うことができない人への支援についても検討が必要ではないか。	保健医療課	現在、市内の人工透析を受けている方のうち、通院が困難である方のため、医療機関が送迎を行う場合に、送迎費用の一部に助成を行っています。 これは、市内で人工透析を行っていた開業医の閉院に伴う措置であり、制度の拡充については、今後検討していきます。	C
141	達曽部	浄化槽整備に対する補助はどうなっているか。金ヶ崎町では浄化槽整備に力を入れており、市も制度の拡充を図るべきでないか。	上下水道課	市では、個人住宅に合併処理浄化槽を設置する経費を支援する「浄化槽設置整備事業費補助金」を設けており、令和5年度から補助金額を増額しています。 補助金額は、浄化槽の大きさ(5人槽(住宅の床面積130㎡以下)、7人槽(130㎡超え)、10人槽(二世帯住宅))によって異なります。 新築・改築の場合は、最大で5人槽390,000円、7人槽474,000円、10人槽660,000円を補助します。 また、リフォームの場合は、最大で5人槽780,000円、7人槽864,000円、10人槽 1,050,000円を補助します。 なお、遠野市では、個人設置型(住宅に浄化槽を設置しようとする個人に補助金を交付し、設置後の費用負担を含めた維持管理は使用者自身が行う方法)により浄化槽の設置を推進していますが、金ヶ崎町では、市町村設置型(町が個人住宅への浄化槽の設置と設置後の維持管理を行い、使用者は、設置時の分担金と毎月の使用料を町に支払う方法)を推進しています。 また、金ヶ崎町では、浄化槽を設置できる区域(下水道と農業集落排水を整備している地域以外の区域)の世帯数は約600世帯(うち浄化槽設置済みが約400世帯、全体の約67%)ですが、遠野市では、浄化槽を設置できる区域の世帯数が約5,300世帯(うち浄化槽設置済みが約1,600世帯、全体の約30%)であり、約70%の世帯は浄化槽未設置で、生活雑排水を河川や側溝に垂れ流している状況にあるため、今後も本補助制度により、浄化槽の設置を推進していきます。	A
142	達曽部	市役所に行くと、なにをしに来たんだという顔で見られている気がする。それに比べて支所は非常に対応がいい。	総務課	市民の皆様が気持ちよく用事を済ませることができるよう窓口対応の接遇改善に努めています。	B

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
143	達曽部	畜産農家からは、子牛価格がこれ以上下がったら、もうやっていけないという話を聞か、何か支援はないのか。	畜産園芸課	飼料や肥料の高騰が経営を圧迫しており、特に畜産農家への影響が大きく、国・県等の施策とも連動しながら緊急的支援策を講じているところです。 また、今後10年・20年後も持続可能な畜産経営が行えるよう、遠野市畜産経営アクションプランにおいて、タフビジョンで掲げる「農地・ひと・経営・生産」における対策を進めていきます。 具体的には、地域内飼料自給率100%を目指した農地の有効活用や、畜産農家の生産管理の向上をはじめとする人材育成、飼養規模に応じた適切な経営指導など、本市のあるべき畜産経営に向けた取組を継続的に進めていきます。	B
144	上郷	地方の大きな課題は人口減少であり、予算をどのように使って人口減少対策を講じるのか。	経営企画課	人口減少は、地方だけでなく、国の存続をも揺るがす問題となっています。 人口減少の抜本的な対策は、国においてその仕組みを構築し制度化する必要があると認識しており、必要な予算の確保を含め、岩手県市長会などを通じて、国に対して要望を行っているところです。	B
145	上郷	以前は、市で街コンをやっていたが、これを復活できないか。独身者が増えており、やらないよりはやった方が良いと思う。	子育て支援課	出会い支援事業については、県が運営し、県内全市町村が加入している「いきいき岩手結婚サポートセンター(通称:iーサポ)」への登録を推進しています。 iーサポ登録者は、登録した情報を基にAIがマッチング支援するシステムを利用することができるほか、広域圏でのお見合い事業への参加や民間が主催するマッチングイベントの開催案内を受けることができるなど、たくさんの出会いの場が紹介されます。	C
146	上郷	ホップ栽培60周年記念事業の実施など、ホップ農家として市の応援姿勢を感じているが、長期的な視点では、加工費やそれに係る人件費が市外に流れているので、ホップのクラスター(集団)化ができれば良いと思う。	産業企画課 畜産園芸課	ビールの里プロジェクトの取組を今後も情報発信し、ふるさと納税などによる全国のビールファンからご支援をいただきながら、乾燥施設の更新や生産圃場の集約化など、効率的で収益性の高いホップ生産の仕組みを構築します。 今後は、引き続き持続可能なホップ農業の基盤をつくりながら、ホップとビールによる強固な地域産業づくりを進めていきます。	B
147	上郷	上郷地区センターの改修が予定されているが、建物自体が昭和56年の建設であり、避難所として安全か指定管理の契約者として気になっている。	消防総務課	上郷地区センターは、浸水想定区域、急傾斜地危険エリア、土石流危険エリア、家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない避難所です。 しかし、猫川の越水等により避難路が浸水した場合には、避難所への避難ができなくなる場合があるので、早期避難や各自安全な避難場所等を事前に決めておく必要があります。 このようなことから、市では自主防災組織の研修会等を開催し、今後も地域コミュニティの防災力向上に努めていきます。	B

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
148	上郷	地区センター以外の消防コミセンなどもLED化するのか。	市民協働課 消防総務課	消防コミセンで交換時期が到来した電球等は、LED製品への交換を進めていますが、工事が必要となるような、全体的なLED化の計画はありません。	C
149	上郷	異動連絡票が令和5年4月から廃止され、地域イベントや地区民の把握ができなくなる。何らかの解決策はないか。	総務課	個人情報の保護に関する法律の改正により、住民情報を提供できなくなりました。 このため、自治会活動などを目的とする個人情報については、本人の同意に基づき本人から取得し利用することとなり、市民協働課においては、自治会用に個人情報の取扱いに関する手引きを作成し、4月5日、6日に各町自治会長会議で説明した上で配布していますので、参考としてください。 なお、令和5年度からは、自治会が市の広報等の配布を目的として、本人が同意した場合には、世帯主の氏名及び住所を記載した同意書を自治会長に送付して異動情報を提供します。	D
150	上郷	空き家は、しだいに廃屋となり、景観や災害時に二次災害を発生させる危険もあると思うが、市はどうしていく考えか。	まちづくり推進課	空き家については、空き家バンクに登録する等可能な限り利活用し、利活用が難しい場合や将来利用する予定がある場合は、所有者に対して適正に管理するよう啓発等を行い、管理不全状態にならないよう取り組んでいます。 また、すでに管理不全状態になった空き家については、補助制度も活用しながら、解体を促進しています。 なお、放置されたままの空き家については、所有者に対し周辺の建築物や通行人等への影響の程度、危険等の切迫性により判断し指導等を行います。	B
151	上郷	子どもの減少とともに保護者の数も減り、保育園の除雪が大変と思うが、わらすっこ基金により保育園の助成をできないか。	子育て支援課	保育施設の除雪対応について、保護者会からも要望をいただいているところであり、業者委託などについて、費用負担も含めて運営団体と継続協議していきます。	C
152	上郷	高清水の展望台は、遠野盆地や雲海を望むことができ良いところだがトイレがない。観光施設として、何か手立てを考えてほしい。	観光交流課	観光推進基本計画に基づき、高清水の観光スポット強化に取り組んでいます。 まずは、国等の補助制度を探りながら、農振地域の一部解除を進め、展望台付近の駐車場拡張なども検討していきます。	B
153	上郷	寺沢の展望台もトイレがない。また、雨で砂利が流されて深く掘れている箇所もある。	観光交流課	道路周辺は採草地であることから、土地所有者、管理者と協議を進めていきます。	C



No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
154	上郷	物見山は展望が良いはずだが、木が茂って景色が悪いことから環境整備を行い、行って見たいと思わせるようにしてはどうか。また、市内に天候に合わせて開閉できる全天候型のプラネタリウムを作れば、修学旅行客などもたくさん来るのでは。	観光交流課	物見山からの展望も良いと思いますが、現在設置済みの高清水展望台のスポット強化を優先します。 また、プラネタリウムに関しては、天然プラネタリウムを堪能していただければと思います。	D
155	上郷	新山の展望台は、標高1000メートルほどにあり、何か活用できると思うので考えてほしい。	観光交流課	まずは、現状を確認します。 また、観光DMOを立ち上げ、観光推進基本計画に基づき、市内の地域資源の発掘に取り組んでいきます。	C
156	上郷	地域から小学校がなくなるのは大変な問題であるが、上郷小学校は40人くらいの児童数であり、保護者の立場だと複式学級で学力向上できるのか心配であったりする。市内小学校の統廃合の見通しはどうなっているのか。	学校総務課	複式指導の特性として、少人数のため児童一人一人に応じた指導が行いやすいといったメリットがあります。 また、現在、市内小学校の統廃合に関する検討は行っていませんが、保護者や地域の声を伺いながら、少子化に対応した活力ある学校づくりに努めていきます。	C
157	上郷	ホップ、馬、高清水等を組み合わせて、遠野のコンテンツを生かした観光商品を作ることができれば魅力的になると思う。そうすれば、高い料金でも来る人はいると思う。	観光交流課	観光DMOを立ち上げ、新たな旅行商品の開発などにより、観光客入込数や一人当たり消費額の増加に取り組んでいきます。	B
158	上郷	仙台から移住し空き家をリノベーションして住んでいるが、出産の際に産婦人科、小児科がなく市外に通院等をした。例えば陣痛タクシーの利用など、支援等を厚くすることはできないか。	保健医療課	提言の陣痛タクシーは、陣痛時などの病院への送迎を、講習等を受講したドライバーにより24時間体制で行うものであり、妊婦の安心確保のため、非常に有効であると認識しています。 この取組は、タクシー会社が提供するサービスであり、人材育成や運行体制の確保等、実施するためにはハードルがあるものと認識していますが、今後、タクシー運行业者などと情報交換を行いながら、実現の可能性を検討していきます。	D
159	上郷	自家水道を使っているが、水道を通してもらうことはできないか。	上下水道課	給水装置の新設、改造、修繕又は撤去に要する工事費用は、申込者(使用者)の負担となります。	D

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
160	上郷	上郷産直は10年が過ぎ、冷蔵庫も古くなってきたが、取り換えや更新には100万単位で費用がかかる。他にもレイアウト変更や駐車場の白線の引き直しなどもやりたいが財源がないことから、市で補助などできないか。	畜産園芸課	指定管理に関する基本協定により、備品台帳に示す備品等を無償で産直組合に貸与するとされ、経年劣化等による備品の修繕又は購入等の費用については、産直組合の負担によるものとされています。 このことから、産直組合においては中長期的な修繕及び購入計画の検討をお願いします。 また、管理施設(駐車場含む。)の修繕については、1件につき30万円以上のものにあつては市が、それ未満のものにあつては、産直組合が自己の費用と責任において実施するものとされていますので、修繕の可否も含めて双方で協議していく必要があります。	B
161	上郷	防災無線で放送される全ての内容を、遠野市公式ツイッターでも同時にツイートしてほしい。市外に出かけている時や、市内でも場所によっては聞き取れない。	防災危機管理課	以前までは、地域指定した放送についてはSNS連携(市HP、Twitter、LINE)していませんでしたが、現在は、SNS連携するようにしています。 ただし、行方不明等の個人情報が含まれる内容については、家族の同意がない限り放送のみの対応となります。	B
162	上郷	子育て支援については、当事者や現役世代の声を拾い実行した上で、やっとマイナスからゼロになった程度である。国の施策もあるが、医療費や保育料の無償化といった直接家計を助ける施策について、市でも本気で取り組んでほしい。	子育て支援課	市では、令和5年度内に第2子以降の3歳未満の保育料について、所得制限なしで完全無償化とする準備を進めています。 また、その他の子育て世帯の負担軽減についても、引き続き国や県の動向を注視しながら対応していきます。	B
163	松崎	春の山菜や秋のキノコが特産品だったが、放射能が検出され流通できなくなった。放射能の数値測定により基準をクリアすれば、販売できるようになるのか。	農林課	当市の野生山菜では「こしあぶら」、野生きのこ類では全種類が出荷制限の対象品目となっています。 県では、毎年、放射性物質濃度の経年変化を確認していますが、いまだ解除される段階には至っていません。 なお、「こしあぶら」以外の野生山菜については、販売可能となっています。	C
164	松崎	高清水山からの眺望が良く、雲海を見るために、多くの人々が訪れているが、今の状態はもったいないと感じており、展望台なども含めて整備の予定はあるか。	観光交流課	観光推進基本計画に基づき、高清水の観光スポット強化に取り組まします。 まずは、国等の補助制度を探りながら、農振地域の一部解除を進め、展望台付近の駐車場拡張及び道路のU字溝の蓋の設置について検討していきます。	B

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
165	松崎	コロナ禍で、スポーツや敬老会などの地区行事が中止となっているが、コロナが落ち着いてきたら、もっと積極的に小さな拠点の取り組みを進めていく必要がある。令和5年度以降、どのように進めていこうと考えているか。	市民協働課	小さな拠点による地域づくりは、各地域運営組織の主体的な独自の取組を基本としています。 市が全地区の方針を決めるというやり方からの意識改革、転換期を迎えています。 コロナ禍で、まだ以前のようにとはいきませんが、小学校区単位の地域運営組織による地域づくり活動が今後期待されています。	B
166	松崎	各町が、どのような地域づくりの取組をし、どのような工夫をしているのか話を聞く機会が欲しい。	市民協働課	各地区の取組については、年3回のふるさとづくり市民会議のほか、毎月の連絡会議があり、地区センター間で情報共有を行える環境を整えていますので、会議で得た情報を団体内で共有する方法について、各地区で検討していただきたいと考えています。 なお、令和5年4月広報では、地区活動の事例を掲載し市民周知したところです。	B
167	松崎	アフターコロナで、観光分野はかなり風向きが変わってきている。やり方によっては、集客が見込めるのではないか。	観光交流課	観光DMOを立ち上げ、アンケート調査などにより、観光客満足度のほか市民満足度を把握しその向上に努めます。	B
168	松崎	未舗装の私道について、他市では、地元負担を求めながら市が舗装するという取り組みもあると聞いている。簡易舗装が良いのをお願いできないか。	建設課	民間開発された団地は、開発者が分譲を目的に開発されたものであり、分譲の利益を得た開発者が、整備規格に合致した道路整備及び管理を行うことが基本です。 現在、市道改良を行う際の遠野の凍結深度は50cm以上を基準としており、簡易舗装では簡単に壊れることから、市での実施はできません。	D
169	松崎	旧遠野市と旧宮守村では、舗装の仕方が違うという話をきいたことがある。旧宮守村では簡易な方法で整備を進めてきたのではないか。	建設課	過去の冬期間の気温から、碎石の厚さを決定しており、旧遠野市と旧宮守村とでは気温が違うため碎石の厚さが異なります。	A
170	松崎	八幡市営住宅を令和4年度に一棟取り壊し、令和5年度にもう一棟壊すと聞いた。一度に2棟壊す方が経済的だったのではないか。	建設課	一度に2棟壊す方が、費用を抑制できることは間違いありません。 今回、2カ年に分け1棟ずつ解体することになったのは、入居していた方の事情によりますのでご理解をお願いします。	A

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
171	松崎	空き家が市内で900軒あり、年70軒ぐらい増えるだろうとのこと。空き家は財産であり、みんなで話を聞いてあげるコミュニティが大事ではないかと考える。相談会を開催すると申し込みがすぐにいっぱいになるとも聞いた。地区センターなどでも相談できるようにしてみてもどうか。	まちづくり推進課	地区センターでの空き家相談については、ご提言に沿って前向きに検討したいと考えます。 市では、空き家所有者だけでなく、高齢者世帯などの「空き家予備軍」となる方々を対象とした、「空き家化」に備えた対策が今後重要になると認識しています。	B
172	松崎	大人の意見ではなく、市長が子どもたちと直接意見交換することはできないか。子どもたちが日々何に困っているのかということ、ぜひ意見交換してほしい。	子育て支援課	市では、わらすっこ条例に基づき、子育て施策に関する提言を行う機関として「わらすっこ支援委員会」が組織され、意見を施策に反映しています。 委員には、高校生世代も参加しており、積極的な発言が行われています。 今後、こども基本法施行やこども家庭庁が発足するなど、こどもまんなか社会の実現に向けた取組みを行うなかで、さらに幅広い世代との意	B
173	松崎	若者仕事サポート事業などの中で、定着という言葉がある。大学生の子どもがいて、機会があれば遠野に帰ってきてもらいたいと思っているが、遠野のアピールポイントは何か。	商工労働課	令和4年度から企業人材確保推進事業として、若者や市外からの新規就業を促すためのオープンファクトリーなど、地元企業の紹介に取り組んでいます。 また、若者の地元就業を促進するため、若者しごとサポート事業として、40歳まで最長20年間の奨学金返還支援を実施しているほか、市外からの転入者に対する3年間の家賃補助、新卒就業から3年間継続勤務した方への商品券交付など、市独自の支援制度がアピールポイントになると考えます。	A
174	松崎	産業振興について、市長は半導体ということ度を度々発言しているが、既存の企業が簡単に業態転換することはできないのではないかな。	商工労働課	かつて「鉄は国家なり」と学校で習いましたが、今では産業のコメと呼ばれる半導体を巡り、グローバル競争が激しさを増していると捉えています。 市内の地理的、地形的、技術的、経済的な状況から、半導体そのものの製造は難しいと考えます。しかしながら、半導体の関連機器や部品製造は可能です。 経済社会の変化に対応していくためにも、市としては国や県と連携し、半導体関連の企業誘致や事業転換を促進してまいります。	A
175	松崎	学校給食で使用している食器が新しくなったと聞いた。松崎町でこども食堂を開設しているが、使わなくなった食器を譲ってもらうことはできないか。	学校給食センター	食器については、貸与年数が5年から6年のところを10年使用しており、着色や破損が多いため処分をしました。 井戸端会議後、現場の作業用とするために、廃棄せずに残っていた食器について、松崎町のこども食堂を含む市内の子ども食堂4カ所に確認し、希望があったところへ譲与しました。	A



No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
176	松崎	八幡市営住宅のリフォームした住居は、道路沿いは入居しているが奥の方は未入居であり、夏場になると草が伸びている。管理はどうなっているか。 また、このような空き部屋を、低価格で若い人に貸すことはできないか。	建設課	除草は、年間を通して指定管理者がすべての市営住宅の状況を確認し、漏れのないように対応しています。 また、低額な家賃で入居できる福祉住宅は、遠野市営住宅条例第2節に規定されており、今後の早瀬住宅の建替え計画に伴う住替えを含め、市営住宅の長寿命化計画の見直しにおいて、制度の見直しも含めて検討していきます。	C
177	松崎	登戸橋から上流は、夏場は茅などが伸びているので刈らないといけない。家畜の餌が足りないとの話があるが、牧草を植えて放牧してはどうか。	畜産園芸課	遠野市畜産経営アクションプランにおいて、水田(里山)放牧も推進策の一つに掲げており、有休農地を活用した放牧を拡大していきたいと考えています。 積雪寒冷地域でも年間を通じて放牧している事例があり、飼養管理や糞尿処理おける省力化の有効性が示されていることから、他地域の事例を参考に推進していきます。	B
178	松崎	橋沿いの木が大きくなり、欄干に枝が伸びている、子どもがいたずらをする危険と思うが、市で対応できないものか。	建設課	バイパスの光興寺橋から附馬牛町の安居台橋までの間の橋梁を全て現地確認しました。 意見のような、欄干まで枝が伸びている橋梁は、自転車道の真立橋のみでした。 この橋梁は、県の所管となることから、県に対して管理の徹底を要望します。	A
179	松崎	市民センター裏の旧図書館脇にあるしだれ松が枯れてきているのではないか。	市民協働課	完全に枯れてはいないものの、徐々に弱ってきている状態であることを確認しています。 現時点では倒木等の恐れはありませんが、状態を見ながら適切に対処していきます。	B
180	小友	小友地区センターの屋根の改修が残っているのでお願いしたい。 また、小友小学校の屋根は塗り替えになったが、そもそもの基礎が持たないと思うので、改修をお願いしたい。	市民協働課 学校総務課	地区センターの改修は、令和6年度までに全地区センターのLED化等を主体とした改修を進めています。 屋根等の躯体に関わる改修については、他の地区センターでも課題となっていることから、計画的に検討を進めていきます。 小友小学校の改修については、令和4年度に実施した屋内運動場の改修工事において、内部工事のほか基礎工事を含む外部工事も行っています。 また、令和5年度から2カ年で予定している校舎の長寿命化改修工事についても、内部及び外部の改修を行う予定です。	B

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
181	小友	工業団地のことだと思うが、サプライチェーンの集積とは何か。	商工労働課	遠野東工業団地を取得したSMC(株)が、同社の取引先企業(サプライヤー企業)20社を誘致し、企業連携による製品生産の期間短縮と効率化を図る構想がサプライヤーパーク構想です。 この構想が実現すると、遠野東工業団地内で、同社の製品供給の流れ(サプライチェーン)ができあがります。 製造事業者が自社の敷地内に取引先企業を集積する事例は、これまで国内にはなく、サプライチェーンの強化や災害など緊急事態における事業継続の観点から、国や産業界からも注目されています。	A
182	小友	安心子育てママの里事業の具体は何か。	保健医療課	令和4年度までは、「ウイメンズ・チャイルドクリニック構想推進事業」として、産婦人科・小児科クリニックの設置に向けた検討と産前産後ケアセンターの設置に向けた検討を行ってきました。 市内外を含めて妊娠・出産・子育てに係る切れ目ない支援については、その充実が求められているところであり、本市の目指す姿として、市民により分かりやすい施策とするために、施策の名称をあらためた上で、各種の取組を取り進めようとするものです。 令和5年度においては、新たな取組として、産婦人科・小児科クリニックに係る医療需給や収支計画等の調査及び試算を専門業者に発注し、検討資料を作成することとしています。 作成した資料については、市医師会や遠野病院、市内企業の代表、子育て世代の代表などで構成する検討委員会に提出し、事業の可否を含めた議論を進めて行くこととしています。	A
183	小友	小水力発電事業の具体は何か。	経営企画課	令和5年度においては、主に市内河川を対象とした小水力発電の適地調査や、小水力発電等をテーマとした環境学習会を実施することとしています。 こうした取組を端緒として、将来的には市民や市内企業が主体の小水力発電事業が行われることによる地域内経済循環、持続可能な地域づくりの実現を目指すものです。	A
184	小友	空き家リノベーション事業は、団体を作るのか、それとも人件費か工事費なのか。	産業企画課	空き家や空き店舗を活用したい人と利活用することのできる空き家等とをマッチングしながら、その建物を改修、リノベーションし、現在の街並みや風景等を維持、さらには地域の活性化につなげていくことを目的に一般財団法人を設立しました。 予算は、マッチングした建物の改修費用や利活用を図る際の手続き費用のほか、募集や相談受付などの運営費も計上しているため、多額の計上となっています。 なお、改修工事や仲介手続きについては、市内の事業者と連携を図りながら取り組む予定です。	A

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
185	小友	移住の受け入れなどをやっているコーディネーターもいると思うが、動きが見えない。移住してきたが帰った人もいる。	観光交流課	令和5年度において、移住支援相談員の設置に関する予算措置をしたところでは。 今までの職員での相談対応に加え、移住に関する各種相談や関係機関への紹介など、移住者に寄り添った対応が可能となります。 遠野の気候や風土を体感していただく移住モニターツアーの開催など、これまでの取組も継続しながら、引き続き、空き家バンクの活用や就農相談の取り次ぎなど、きめ細かい対応を心がけていきます。	B
186	小友	共済が診療、受精から手を引くのをきっかけに畜産をやめる人もいるので、なんとかならないか。	畜産園芸課	NOSAIでは、令和6年度から人工授精業務を終了する予定となっています。 また、令和5年度の獣医師体制が3名(前年から2名減)となり、これまでどおりの診療対応が難しくなると聞いています。 人工授精師については、JAや市畜産振興公社等と連携した有資格者の育成・確保に努めるほか、獣医師確保対策と合わせ国・県等への要望を行っていきます。	B
187	小友	獣医のための奨学金制度を創設してはどうか。遠野で10年働くといった条件を付け、獣医などの人材を育てる必要がある。	畜産園芸課	NOSAIでは、令和6年度から人工授精業務を終了する予定となっています。 また、令和5年度の獣医師体制が3名(前年から2名減)となり、これまでどおりの診療対応が難しくなると聞いています。 人工授精師については、JAや市畜産振興公社等と連携した有資格者の育成・確保に努めるほか、獣医師確保対策と合わせ国・県等への要望を行っていきます。	B
188	小友	花巻農協は畜産に乗り気ではないように感じる。3年に一度基本計画を作るが、その中に畜産の内容はなく、獣医や受精作業をする人材確保も考えていないということだった。	畜産園芸課	市では、遠野市畜産経営アクションプランにおいて、新規就農者の育成・確保、獣医師及び人工授精師の人材ネットワーク構築を掲げています。 少子高齢化が進む中で、意欲のある農業者の育成のほか、地域外からの人材確保も含めて積極的に進めていきます。	B
189	小友	ほうれん草を栽培しているが、肥料のほかに袋や段ボールといった資材も全部値上がりしている。市場にもお願いしているが、売値を上げるための対策はないか。	畜産園芸課	市場出荷での価格転嫁が厳しい状況にあることは承知しています。 JA出荷であれば、生産部会等がJAに対し、より有利な販売先の確保などを要望することが必要と考えます。 産直販売の場合は、産直組合内での価格転嫁方針を検討し、組合全体として価格の再考が必要と考えます。	B

No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
190	小友	市場側からは、遠野のブランドは魅力的でほしいといってくれるが、値段は頑張ってくれない。	農林課	ブランド化に際しては、産地としての一定の品質及び安定した生産量確保が必要であり、また、市場ニーズにあった付加価値を高めることが価格安定の鍵となると考えます。 世界的な環境問題への対応と食糧の安全性への関心の高まりに合わせ、国ではみどりの食糧システム戦略を制定しました。 遠野のイメージを十分に生かし市場へ売り込んでいけるよう、減農薬をはじめとした安全安心な食糧生産についても、付加価値を高めるためのひとつとして支援していきます。	B
191	小友	妊産婦あんしんサポート事業の稼働率ほどのくらいか。この事業は、あまり知られていないと感じるので、これから出産、結婚するような人にも周知してほしい。	保健医療課	令和4年度から新たにスタートした、市内宿泊施設を活用した産後ケアのデイサービスについては、令和4年度に33人の方が、延べ53回利用しています。 広報誌や市のHPなどでも周知に努めておりますが、今後、市の公式SNSなどを通じた発信なども検討していきます。	B
192	小友	土日に子どもが発熱した時に診てくれる病院は市内にあるか。休日当番医はあるが、専門でないと別の病院に行くことになることから、この病院の専門は何であるか分かるようにしてほしい。	保健医療課	日曜・祝日の受診については、休日急患診療当番医が診療を行っており、子どもから大人まで、受診することが可能です。 ただし、あくまでも初期救急医療の対応を行うものであり、専門的な治療等については、専門医を受診していただく必要があります。 なお、子どもの発熱等による受診にかかる専門の相談先として、「こども救急相談電話（#8000）や、LINE「小児科・産婦人科オンライン相談」がありますので、ご活用ください。	B
193	小友	日曜は市外に行かないと子どもを診てもらえない。近隣の病院の情報も欲しい。	保健医療課	県内の医療機関の情報を検索するときは、いわて医療ネット（岩手県医療機関検索サービス）が有効です。 このサイトは、県や医科・歯科医師会、薬剤師会などの関係機関が連携して運営されており、希望する診療科での検索も可能となっています。  いわて医療ネット（ホームページアドレス） <a href="http://www.med-info.pref.iwate.jp/index.html">http://www.med-info.pref.iwate.jp/index.html</a>	B



No.	地区	意見・提言内容	担当課	回答	対応区分
194	小友	他の自治体では、キャッシュレスで支払った場合に、20%のキャッシュバックをやっている。それにより商店が儲かっていると聞いたが、遠野市ではやらないのか。	商工労働課	<p>新型コロナウイルス感染症の影響に対し、市内の消費喚起対策として、遠野市では、商店等で構成する中小企業団体と連携し、20%のプレミアムを付加した商品券の発行などの取組みを促進してきました。</p> <p>キャッシュレス決済については、消費活動の利便性向上のみならず、事業者側にとっても生産性向上につながるメリットがあると認識しています。</p> <p>しかしながら、現在の市内の状況を見ますと、キャッシュレス決済による消費喚起策では、新型コロナで影響を受けた事業者を広く支援することができないため、事業の実施を見送りました。</p> <p>なお、キャッシュレスは、事業者側も端末の設置などの対応が必要であり、これまでも、市では事業者のDX(デジタル化)を促進してきましたが、令和5年度も事業者のDXを促進する補助制度を用意し、引き続き支援していきます。</p>	C
195	小友	地域交通については、去年の回答では努力するとしてB判定だったが、どこまで進んでいるのか。	市民協働課	<p>デマンドタクシーのエリア拡大については、関係機関等との協議を継続していますが、路線バスが競合するエリアについて、関係機関との調整に時間を要している状況であり、今後もエリア拡大に向け、継続した協議を進めていきます。</p>	B
196	小友	地域の独自事業として、買い物支援などを行っている。市では、このような取組を他の地域にも広めてほしい。保険の問題も出てくるので、費用を市で補助してほしい。	市民協働課	<p>小さな拠点による地域づくりは、各地域運営組織ができることから始めるという姿勢が大切です。</p> <p>各地区の取組は、みんなで築くふるさと遠野推進事業補助金を活用して実施しているケースがほとんどであり、サービスを受ける方の負担とすることが難しい費用については、補助金を活用している事例もあります。</p> <p>地域資源、地域ニーズは様々であり、他地区の取組例がそのまま当てはまるということにならないケースもあることから、市では、地域ごとの取組に際しての補助金活用に関する相談を受けながら、各地域の活動を支援していきます。</p>	B